

2022—2023年度
国際ロータリーテーマ



第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場 ホテルレクストン鹿児島 2022-2023年度
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-16 4A
TEL 090-5295-2736
FAX 099-210-7887
例会日 1ヶ月3回 木曜日 12:30~13:30
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ
第2730地区ガバナー 山ノ内 文治
鹿児島市内ガバナー補佐 Aグループ 上野 欣一
Bグループ 宮内 秀人

会長 水流純大
会長エレクト 小川ちえみ
幹事 森迫直子
編集 会報・広報委員会
HP <https://ksw-rc.org>

第1159回例会 2023年(令和5年) 3月2日(木) 本日のプログラム「米山奨学生卓話・クラブフォーラム(奉仕プロジェクト)」VOL.27-25

前回第1158回例会(2/16(木))の報告 於：南部清掃工場

- 【幹事報告】** 幹事 森迫直子
- ①2023-2024年度版、ロータリー手帳の注文を受け付けています。価格は、660円です。購入されたい方は、明日2/17までに事務局までお願いします。
 - ②地区ライラ委員会より、RYLAの参加申し込み案内がきております。開催日は令和5年4月15日(土)と16日(日)の2日間です。
ライラでは職場や学校での立場や役職とは違う環境の中で、自分の意見を発信し、組織や団体をまとめる存在(リーダー)になるための訓練を行います。申し込みの締め切りは3月17日です。
申し込まれる方は、事務局までお願いいたします。
 - ③鹿児島大学アカデミーRCより、不要な中古パソコンをお持ちの方はお譲りくださいとの事です。
 - ④3月例会の出欠報告を事務局までお願いします。

【プログラム】
職場訪問例会 鹿児島市南部清掃工場

「ゼロカーボンシティかごしまの実現に
貢献する施設を目指して」
最新設備の導入により、ごみの安定的かつ適正な処理とエネルギー減としての廃棄物の有効利用をさらに推進

- 『施設の特徴』**
- 資源循環型社会、脱炭素社会の推進に寄与
 - 焼却廃熱を利用した発電及び生ごみ等から発生したバイオガスの有効利用を行い、資源循環型社会、脱炭素社会の推進に寄与する施設とします。
 - 安全で安定した処理システム
 - 高度な燃焼制御と排ガス再循環システムの導入、ろ過式集じん器の設置等により公害防止基準を順守します。
 - 最先端技術を導入したストーカ式焼却炉と乾式メタン発酵方式の採用により、安定した稼働を継続します。
 - 耐震性と施設で起動可能な非常用発電機等を備えた災害に強い施設とします。
 - 高効率発電システムの採用
 - ごみの焼却で発生した熱エネルギーをボイラーで蒸気として回収し、蒸気タービンにて発電します。
 - ボイラーを高温高圧化するとともに、低温エコマイザの採用により、回収熱量を最大化した高効率発電を行います。
 - 発電した電力で施設の使用電力を賄い、余剰電力は電気事業者へ売却します。
 - バイオガスの都市ガス原料化
 - メタン発酵により、ごみを原料としたバイオガスを発生させます。
 - バイオガス精製設備でメタンガスを回収し、都市ガス事業へ売却します。

《ロータリークイズ NO.21》

米山記念奨学会が外国人留学生に奨学金を支給する目的は何でしょうか？

- ①日本での生活に困窮している留学生を支援する
- ②将来母国との懸け橋となって活躍する留学生を支援する
- ③日本に留まり日本で仕事をする意思のある留学生を支援する

2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ 「IMAGINE ROTARY」
第2730地区スローガン「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」
クラブスローガン 「笑顔輝く明日を創ろう！」

『ごみの安心・安全な処理と高効率発電による エネルギーの効率的な回収を実現』

《ごみ焼却施設 処理フロー》

- ・軽量棟・工場へ搬入された、ごみの重さを計量し、集計しています。
- ・プラットホーム・運び込まれたごみは、プラットホームの搬入扉を通してごみピットに投入されます。

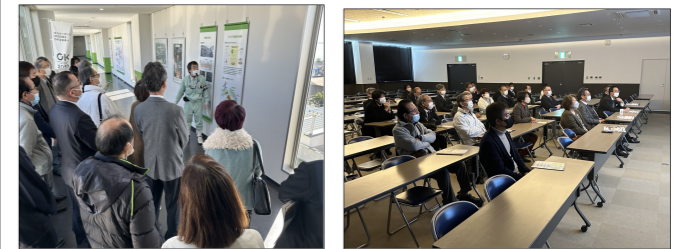


- ・ゴミピット・ごみピットに貯められたごみは、攪拌された後、ごみクレーンにてごみ投入ポッパへ投入されます。
- ・焼却炉・様々なごみ質に対応して、ゴミ送り速度と燃焼用空気の吹込み量を調節し、850℃以上の高温で焼却を行うことで、ダイオキシン類の発生を抑制します。
- ・ボイラー・焼却炉から送られてきた排ガスの熱を回収して蒸気をつくります。
- ・蒸気タービン発電機・ボイラーで発生した蒸気で発電を行い、施設内の電力を賄うとともに余剰電力は売電します。蒸気タービン発電機の発電出力は最大4,710KWです。
- ・ろ過式集じん器・排ガスの中に含まれる有害な物質を取り除き、クリーンな状態にします。
- ・中央制御室・コンピューターで、各設備の運転を24時間管理しています。運転データや各機器の状況を的確に把握し安全に運転します。

『生ごみの発酵により生じるバイオガスを 活用したエネルギーの地産地消の推進』

《バイオガス施設 処理フロー》

- ・破碎ごみ選別・高速で回転する破碎機で、燃やせるごみを細かくした後、選別することで、発酵に適したごみを作ります。
- ・ミキサー・選別したごみと除害設備の処理水を攪拌・混合します。
- ・供給ポンプ・排出ポンプ・油圧駆動のピストンポンプにより、供給ポンプは発酵槽へ選別ごみを投入します。移出ポンプは発酵後の残さを脱水処理へ排出します。
- ・発酵槽・もやせるごみの中に含まれる生ごみや紙ごみなどを、微生物によって発酵させてバイオガスを作ります。
- ・バイオガス精製設備・バイオガスの中から膜によってメタンガスを取り出し(精製)、都市ガスの原料としています。
- ・脱水前処理装置・脱水機・排出ポンプからの残さを固形物と排水に分離します。固形物はごみピットへ送られ焼却処理し、排水は除害設備で処理します。



次回(第1160回)例会のお知らせ

日時：2023年3月9日(木)12:30~13:30
場所：ホテルレクストン鹿児島
プログラム：クラブフォーラム(奉仕プロジェクト)

＜その後の3月プログラム＞
・3/16(木) ロータリー大学③・夜間例会

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第1158回2月16日(木)	45(43)	25	58.14

市内他RC例会プログラム

★は、記帳受付有り (ホームクラブ例会場)

鹿児島RC 3/3(金) 外国人によるスピーチコンテスト発表者卓話 (山形屋)

鹿大アカデミーRC 3/3(金) 会員卓話 (稲盛記念館)

中央RC 3/6(月) ゲスト卓話 (ほぐしどころYOU代表 浦島 優子様(山形屋))

城西RC 3/7(火) 会員卓話 (レクストン)

南RC 3/8(水) 外部卓話 (職業奉仕賞受賞者 鶴田英人様(サロヤル))

西RC 3/8(水) クラブフォーラム(公共イメージ) (山形屋)

西南RC 3/8(水) クラブ協議会 (ピェント)

東RC 3/9(木) 会員卓話 黒木博幸君 (レクストン)

北RC 3/9(木) クラブフォーラム 次年度計画① (アートホテル鹿児島)